



蒙を啓く

学校だより 2月号 2026.2.26

福井市啓蒙小学校

福井市開発 1-1008 TEL: 54-2819 FAX: 54-9769 E-mail: keimo-e@fukui-city.ed.jp

学校だよりは、啓蒙小学校ホームページでもご覧いただけます。http://www.fukui-city.ed.jp/keimou-e/

先日の寒波による降雪の際は、除雪や登校の見守りなどへのご協力、ありがとうございました。卒業式まで1ヶ月を切りました。6年生が小学校を巣立っていくのももうすぐです。

さて、田中修氏著『植物はすごい』（中公新書）に、「植物たちは、種ができあがると強い子どもが育つように、子どもたちを新天地へ放り出すのです。どんな環境に出会っても、強く生きてほしいとの思いが込められているのです。新天地へ放り出される子どもたちも、その期待を担って親元を離れていきます。植物たちの“親離れ”“子離れ”のよさはすごいのです。」と書かれています。「放り出す」とは、いささか言葉が強いですが、「強く生きてほしい」という親（植物）の願いや「（親の）期待を担う」という子（種）の思いは、人間も同じであると感じました。いろいろな人の思いを胸に、強く羽ばたいてほしいと思います。

さて、今年度も残り1ヶ月余りとなりました。まとめをしたり進級・進学に向けて準備をしたりと、慌ただしさに拍車がかかりそうですが、一日一日を大事に過ごしていきたいと思います。

○ 命の授業

1月30日（5年生）と、2月3日（2年生）に、「命の授業」が行われました。ゲストティーチャーに助産師の方を招き、おなかの中で胎児がどのように大きくなっていくか、おなかの中にいる時はどんな感じなのか、5年生は妊婦体験等も交えながら学習しました。子どもたちは、痛みをこらえながら生んでくれたことに感謝の思いを抱き、自分の命はもちろんのこと、他者の命も大事にしなければいけないのだという思いを強くしていました。2月3日の授業では、新聞社も取材に来られ、2月16日の福井新聞に掲載していただきました。



○ 6年生 電気の授業

2月12日（木）、福井県電気工事組合の方と、坂井高校の生徒さんが来校し、6年生に電気についての授業をしてくださいました。手回し発電機で電気をためるためには、どれくらいの力が必要か試してみました。また、蛍光灯とLEDとを比較して、電気の消費量はどれくらい違うのか実際に確かめてみました。子どもたちは、その消費量の違いの大きさにとても驚いていたようでした。



○ わくわく交流デー

2月4日（水）、わくわく交流会が行われました。4月に入学する年長さんを招いて、小学校の紹介をしました。この日のために、1年生は何回も練習を積んできました。少しずつ声が大きくなり、堂々とした態度になり、頼もしさが加わってきました。

当日は、1年生同士で力を合わせて助け合い、練習の成果を大いに発揮して大成功へと導きました。年長さんたちは、みな笑顔で帰っていきました。1年生のみんなのおかげで、小学校へのわくわく感が高まったのではないかと思います。



○ 6年生を送る会

2月20日（金）、6年生を送る会が行われました。とてもすてきな送る会でした。

「ありがとう」の心を込めて、この日のために準備をしてきた、その気持ちが強く伝わってきました。そのような気持ちにさせてくれたのは、6年生の皆さんのこれまでの行動がお手本となる行動で、実に頼もしかったからだと思います。

送る会全体を計画し、準備し、1～4年生のみんなに協力を依頼していた5年生の皆さんの力、素晴らしかったです。その気持ちに応えて、精一杯準備し、練習した1～4年生の皆さんの力も素晴らしかったです。返礼として6年生がプレゼントしてくれた合唱も素晴らしかったです。心に残る、6年生を送る会となりました。

お忙しい中、参観して下さった6年生保護者の皆さま、ありがとうございました。

